

2008年度事業報告書

1. 事業の成果

2008年度事業の活動方針にもとづき、次のような点で、一定の成果をおさめることができました。

(1) 市民活動サポートセンター運営の充実に関して

こどもが運営するまち「とさっ子タウン」の2010年3月春休み開催に向けて立ち上げた実行委員会の多様なメンバー約70人が、毎月数回サポートセンターに集い、特に多くの大学生が気軽に出入りしてくれるようになりました。また、下記(2)～(4)のような取り組みも含め、高知市市民活動サポートセンターの指定管理者として、様々な階層の方々の施設利用を促進し、市民・市民活動団体にとって魅力ある取り組みを進めることにもつながってきています。

(2) 中間支援組織としての機能強化（提言活動・情報発信）に関して

①行政とNPOの協働を視野に入れた働きかけ

高知市の各課と「協働」という視点で意見交換を行うことにより、各課の抱えている業務に関連して、「協働」のキッカケになりそうな事柄やアイデア、お互いに気をつけないといけないこと等が浮かび上がってきました。また、意見交換を行うことにより、サポセンの業務や役割についての理解を深めてもらえました。また、県から委託された「行政とNPOとのパートナーシップづくり事業：通称『こらぼ・で・とーく』」においては、県職員のNPOや市民活動に対する認識を深めるとともに、「協働」に対する県及びNPO双方の意識づけに貢献できました。

②一般新聞を活用した情報発信のしくみづくり

NPO・市民活動団体の取り組みや想いをどのように伝えていったらいいかについて、高知新聞社会部と取材、紙面構成のあり方等について協議する場を定期的に設けてきました。

③資金循環のしくみづくり

「公益信託高知市まちづくりファンド」への市民参画の促進と今後のファンドレージングのあり方を、広く市民に働きかける取り組みを進めてきました。さらには、助成だけでなく「NPOバンク」等による融資といった新たな資金循環のしくみづくりに向けた取り組みも行ってきました。

(3) 市民参加の取り組み推進と会員の獲得に関して

「はじめての会計講座」「210秒の中の高知」「とさっ子タウン」「ボランティアガイドダンス」「地域づくり仕掛け人市」「“ですか”でイベントですか」等の取り組みを行うことにより、市民の誰もが気軽に参加できる機会の提供ができたと考えています。また、7月～8月を会員獲得月間として集中的に働きかけを行った結果、24人（正会員9人、賛助会員15人）の方々に会員になっていただきました。

(4) 事業の効果的な連携

「とさっ子タウン」実行委員会のメンバーが、毎月開催するまちづくりトークcaféの話題提供者になったり、「210秒の中の高知」で学んだ映像編集スキルを活かして、他の事業のPR映像を作成したりするなど、各事業を横につなげる取り組みを進めることができました。また、一般新聞を活用した情報発信のしくみづくり等に関連して、高知県ボランティア・NPOセンター、西部NPO支援ネットワーク、環境活動支援センターえこらぼ等、中間支援組織間の連携を深め、「NPOサポートチーム」を立ち上げるにいたりしました。

こうした取り組みの成果もあって、2009年度から2011年度における高知市市民活動サポートセンターの指定管理者になることができました。

2. 実施した事業の内容

○高知市市民活動サポートセンター事業 ●その他の受託事業または自主事業

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
高知市市民活動サポートセンターの管理、ボランティア・市民活動に関する相談・アドバイス事業					
○高知市市民活動サポートセンター貸し会議室	通年	高知市市民活動サポートセンター	5	市民	-
○活動支援機器貸し出し 〈開館日時〉 月～金 10:00～21:00 土 10:00～18:00	(日祝日・年末年始 休館)				-
○市民活動支援コーディネート ■ 専門的スキルを有するコーディネーターの派遣を行うことにより、さまざまな市民活動を支援することを目的としている。 ・江ノロコミュニティセンターの建替え建設にともない、組織化する地域の運営組織と行政との協働を視野に入れて、運営組織に対するアドバイス等の支援を行った。 ・中間支援組織で構成する「NPOサポートチーム」と高知新聞社会部との協働編集の取り組みに関連して、紙面デザインや取材・編集のスキルを有する2人の専門家を派遣し、支援を行った。	2008年4月～ 2009年3月	保健福祉センター他 高知市市民活動サポートセンター他	1 5	市民、行政 他 NPO 他	96
○まちづくり活動支援相談 ■ 専門的スキルを有するコーディネーターの派遣を行うことにより、まちづくり活動に携わる方々を支援することを目的としている。 ・公益信託高知市まちづくりファントのハードコース部門において、1次審査を通過した団体が2次審査にのぞむプロセスで、市の関連部署との協議支援を行った。	2008年8月～ 2008年12月	高知市市民活動サポートセンター他	3	市民、行政 他	0

市民活動に関する情報・資料の収集及び提供に関する事業					
○ビブネットによる情報提供	通年	高知市市民活動サポートセンター	1	市民	48
○HPリニューアル ■ 高知市市民活動サポートセンターHP新設 ■ NPO高知市民会議HPリニューアル	2008年6月～ 2008年9月	高知市市民活動サポートセンター	1	NPO高知市民会議理事長 高知市まちづくり推進課	1092
○HPによる情報収集・提供	2008年10月～2009年3月	高知市市民活動サポートセンター	4	市民	
○ウェブ・書籍等による情報収集・整理	通年	高知市市民活動サポートセンター	1	市民	492

市民活動に関する広報・啓発事業					
○サポートセンター便り「サホセン」の発行 ■ 助成金情報・各NPOのイベント情報などを掲載。 (400部)	毎月1日 年12回発行	高知市市民活動サポートセンター	1	支援センター 市民 他	874
○「えぬびいOh!」の発行 ■ 市民活動を行っているさまざまな団体や個人の取り組み、企業の社会貢献活動の事例などを紹介。NPOの普及啓発、高知市市民活動サポートセンターの利用促進を目的としている。 (700部)	年4回発行 ・第36号 2008年6月 ・第37号 2008年9月 ・第38号 2009年1月 ・第39号 2009年3月	高知市市民活動サポートセンター	9	NPO、市民 他	
●「わいわいくじら」の発行 ■ 催しなどの情報を掲載し、小学校の長期休暇前に発行。企業・団体・個人からの賛同金も募った。読者アンケートの声を参考に、発行資金のための募金箱を作製し、賛同企業の店舗などに設置。 ※NPO高知市民会議自主事業(各号19,000部発行) ※高知県より受託 (なつやすみ号19,000部発行) 高知市以外の小学校・幼稚園・保育所配布分 ・高知市子ども情報局 第1回運営協議会 ・高知市子ども情報局 第2回運営協議会 ・高知市子ども情報局 第3回運営協議会	年2回発行 ・なつやすみ号 2008年7月 ・はるやすみ号 2009年3月 2008年5月26日(月) 2008年9月29日(月) 2009年1月23日(金)	高知市市民活動サポートセンター 高知市市民活動サポートセンター 高知市市民活動サポートセンター 高知市市民活動サポートセンター	12	小学校、幼稚園、 保育所に通う こどものいる世帯 NPO 他	867

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ(名)	利用・参加者(範囲・名)	支出額(千円)
市民活動に関する広報・啓発事業(前ページの続き)					
○一般新聞を活用した情報発信のしくみづくり ■ NPOが独自に発行している広報紙等とは別に、一般新聞に活動への想いや内容が効果的に掲載されることによって、会員や運営スタッフの確保、資金の確保等、今後NPOが活動しやすくなる環境を創り出していくことを目的としている。 ・具体的には、高知新聞社会部との協働編集による情報発信をめざす協議を進めてきている。 ・また、その過程において、県内の中間支援組織にも働きかけを行い、ともに取り組むべきテーマとして位置づけるとともに、「NPOサポートチーム」の立ち上げにもつながった。	2008年4月～ 2009年3月	高知市市民活動サポートセンター他	5	NPO、行政、 高知新聞社 20	16
○高知市市民活動サポートセンター及びNPO高知市民会議の取り組み紹介リーフレット作成 (500部発行)	年1回	高知市市民活動サポートセンター	1		55

市民活動に関する人材育成事業					
スキルアップ講座					
1. 各種支援財団への助成申請支援講座 ■ 助成申請希望の団体を対象に、事業内容や申請書作成のための適切なアドバイス、アイデアを提供。視覚に訴える申請書を意識し、講座終了後のフォローも行った。結果、2団体が助成金を獲得。 トヨタ財団への助成申請支援講座	2008年10月31日(金) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	4	NPO 財団 19 1	121
2. はじめての会計講座～スタート編～ ■ 初歩の初歩から会計を学ぶ初級者向けコースとして開催。 【講師】岡田康彦さん(岡田税理士事務所)	2009年3月16日(月) 18:30～21:00 2009年3月17日(火) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター 高知市市民活動サポートセンター	1 1	NPO、市民 15 NPO、市民 12	
○まちづくり講座					
1. 210秒の中の高知～高知のまちのココが好き～ ■ 高知のまちの魅力をいろいろな視点で切り取り、210秒の動画や静止画で表現することによって、まちの記憶を記録として残していこうという試み。 ①第1回講座「ちょびっとJAPAN! 映像祭の作品など上映&トーク」 【講師】マイケル・カーンさん	2008年6月13日(金) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	3	市民 他 21	55
②第2回講座「映像編集の基本講座」 カメラ、ビデオの2班に分かれ、撮影から編集作業までを体験するワークショップ。 【講師】小倉ササさん	2008年11月5日(水) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	3	市民 他 17	
③第3回講座「作品発表上映会&トーク」 8作品の発表があり、参加者で意見交流を実施。 【講師】マイケル・カーンさん	2009年3月9日(月) 18:30～21:00	高知市市民活動サポートセンター	3	市民 他 15	
2. こどもが運営するまち「とさつ子タウン」 ■ 将来の社会を担うこどもたちが、とさつ子タウンという「仮想のまち」で、多様な社会のしくみを遊びながら、楽しく体験する中から、現実の「まちの運営」「社会のしくみ」に関心を持ってもらおうことにつながればという試み。 こどもから大人まで、幅広い階層の人たちが参加できる事業にしようという想いに、2009年度のNPO高知市民会議10周年記念催しの1つになればという想いが重なり、2010年3月春休み開催をめざし、下記のような取り組みを進めてきた。					412

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)					
<p>[2日目] 地域づくり仕掛け人市</p> <p>■ いろいろな人が集まって、地域や社会を元気にしていくために、自分の想いや企画などを自由に伝えあう場。新たな出会いやコラボレーションのきっかけづくりを応援。</p> <p><プレゼンテーション> テーマ市[3名] 自由市[18名] 支援基金市[4名]</p> <p><「仕掛け人」たちとの自由交流></p> <p>全体会</p> <p>■ 仕掛け人市の内容を共有するとともに、2日間のこうちNPOフォーラムを総括。</p> <p><進行役> こうちNPOフォーラム2008実行委員会 実行委員長 有元和哉さん</p>	<p>2008年11月30日(日) 9:30~16:00</p>	<p>県立ふくし交流プラザ</p>			
活動資金確保のしくみづくりに関する調査・研究事業					
<p>■ 市民活動団体が活動を継続していくうえで、運営資金をいかに確保するかが大きな課題。例えば、公益信託「高知市まちづくりファンド」は、基金を増やす努力をしなければ、あと4年で終焉してしまうという課題がある。こうした状況をふまえて、新たな資金確保のしくみづくりについての検討・研究を行い、実現化の道を探ることを目的として、下記のような取り組みを行った。</p> <p>①「まちづくりサロン 市民のチカラ」開催 高知市まちづくりファンドの助成を受けた3団体の代表と、岡崎誠也高知市長を交え、同ファンドの運営委員長の卯月盛夫さんをコーディネーターに迎えて、標記タイトルの講座を開催した。 同ファンド助成を受けた取り組みが、将来的に市との協働にもつながることを示す中から、市長より「何らかの形でファンドを継続したい」という発言を得ることができた。また、同ファンドに対する市民の認識を高める取り組みとして、助成団体の取り組みを高知市広報紙「あかるいまち」10月号の巻頭2pの特集記事として掲載してもらった。</p> <p>②「NPOバンク 意志あるお金」開催 助成以外の支援方策の一つとして考えられる「NPOバンク」について、高知での可能性を検討する学習会として、標記タイトルの講座を開催した。 【講師】川村 友美さん コミュニティユースバンク momo理事</p>	<p>2008年2月12日(木) 13:30~15:40</p>	<p>高知市文化プラザ かるぼーと小ホール</p>	3	市民、NPO、110 行政、企業 他	287
	<p>2009年2月21日(土) 13:30~16:00</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p>	2	市民、NPO、17 行政	
行政とNPOとの協働に関する調査・研究事業					
<p>●「こらぼ・で・とーく」(NPOとのパートナーシップづくり事業)</p> <p>■ 行政とNPOが県政上の具体的な課題を共有するための場づくりと、その解決のための具体的な取り組みやアイデアの発掘、協働のプロセスにつなげるきっかけづくりとして開催した。話題提供は計10回にわたり、行政、NPOから発信し、それぞれの立場を取り払って、活発な意見交流を行った。</p> <p>※高知県より受託</p>			4	108	332

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)					
<p><テーマ></p> <p>①インターネット上で観光情報を自由な立場で発信できる仕組みづくり</p> <p>②高知の山村文化を守ろう・生かそう・発信しよう</p> <p>③おもてなしアクションプランの推進</p> <p>④感動体験プログラム策定にあたって資源情報</p> <p>⑤道路空間を活用した地域の活性化・まちづくりⅠ</p> <p>⑥父親の子育てへの参画を促進するために</p> <p>⑦地域における町内会等とNPOとの関係の現状と課題についての情報提供と解決策</p> <p>⑧障害者就労支援を進めるうえでの事業主等の理解促進</p> <p>⑨これまで作られたリーフレット類を活用しませんか</p> <p>⑩道路空間を活用した地域の活性化・まちづくりⅡ</p>	<p>2008年6月10日(火) 18:00~20:00</p> <p>2008年6月17日(火) 18:00~20:00</p> <p>2008年6月26日(木) 18:00~20:00</p> <p>2008年7月23日(火) 18:10~20:00</p> <p>2008年8月19日(月) 18:00~20:00</p> <p>2008年8月27日(水) 18:00~20:00</p> <p>2008年9月17日(水) 18:25~20:10</p> <p>2008年10月10日(金) 18:00~20:00</p> <p>2008年10月29日(水) 18:00~20:00</p> <p>2008年12月2日(火) 18:15~20:00</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p>	<p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p>	<p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p> <p>高知県庁職員 NPO</p>	<p>6 6</p> <p>7 3</p> <p>7 8</p> <p>5 7</p> <p>5 4</p> <p>6 5</p> <p>4 6</p> <p>4 6</p> <p>5 2</p> <p>6 6</p>
<p>○銭湯のあるまち「湯〜モアプロジェクト」</p> <p>■ブログ「FLOG-高知の銭湯」で、メンバーの銭湯入湯記や、こだわりの銭湯グッズ等を紹介。「湯〜モア新聞」では、銭湯への弟子入り体験談や四コマ銭湯川柳、銭湯ダイエットの効果検証、バリアフリー改修事業を紹介するなどして銭湯の魅力を発信した。「湯〜モア新聞」が注目され、新聞やTVなどで紹介される機会が多かった。</p> <p>①湯〜モア会議・銭湯取材 ・第15回アイデア会議 ・清水湯取材 ・相生湯取材 ・旭湯取材</p> <p>②湯〜モア新聞の発行 ・初夏号(第4号)発行 ・特集号(第5号)発行</p>	<p>2008年6月11日(水)</p> <p>2008年9月6日(土)</p> <p>2009年2月18日(水)</p> <p>2009年2月19日(木)</p> <p>2008年6月1日(日)</p> <p>2008年11月30日(日)</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>清水湯</p> <p>相生湯</p> <p>旭湯</p>	<p>13</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>3</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>銭湯経営者、 市民 他</p>	<p>113</p>
<p>○江ノロコミュニティセンター運営委員会への支援</p> <p>■平成21年6月1日開館予定の「江ノロコミュニティセンター」は市内の同種施設の中では始めて、地域住民組織による指定管理者制度にもとづく管理運営を担うコトになっている。そこで、開館後、何らかの形で連携・支援していけるよう、月に1回開催する運営委員会に参画し、アドバイス等を行ってきた。</p>	<p>2008年4月~ 2009年3月 18:30~20:30</p>	<p>高知市保健福祉センター他</p>	<p>1</p>	<p>市民、行政 毎回 20</p>	<p>-</p>
<p>○高知市各課との意見交換会の開催</p> <p>■高知市の各課と「協働」という視点で意見交換を行うことにより、各課の業務に関連して、「協働」のキッカケになりそうな事柄やアイデア、お互いに気をつけなくてはいけないこと等を共有するとともに、サポートセンターの業務や役割についての理解を深めてもらうことを目的に昨年度より継続して開催した。</p> <p>①市民相談センターとの意見交換</p> <p>②ごみ減量推進課との意見交換</p>	<p>2008年7月11日(金) 16:00~17:30</p> <p>2008年7月16日(水) 15:00~17:00</p>	<p>高知市市民市民相談センター</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p>	<p>1</p> <p>1</p>	<p>高知市職員 市民会議理事</p> <p>高知市職員 市民会議理事</p>	<p>4 2</p> <p>2 2</p>

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)					
③青少年課との意見交換	2008年8月27日(水) 13:30～15:30	高知市市民活動サポートセンター	1	高知市職員 5 市民会議理事 2	
④人権教育課との意見交換	2008年9月1日(月) 14:00～16:00	高知市市民活動サポートセンター	1	高知市職員 2 市民会議理事 3	
⑤人事政策室との意見交換	2008年9月3日(水) 11:00～13:00	高知市市民活動サポートセンター	1	高知市職員 2 市民会議理事 3	
●高知県職員NPO短期派遣研修受け入れ ■県職員がNPO活動の体験を通じて、NPOに対する理解を深め、そのことによって今後、NPOと行政との連携協働を推進することを目的として、高知県職員1名の3日間の受け入れを行った。 具体的には「～公共交通に乗って～さかわ秋深まるまちあるき」及び「市民がつくる防災フォーラム」の準備作業、運営手伝い等の運営スタッフとして研修を実施した。 ※高知県より受託	2008年6月19日(木) 13:30～17:30 2008年11月22日(土) 9:30～18:30 2008年12月9日(火) 9:30～18:30 2008年12月14日(日) 9:30～18:30	高知市市民活動サポートセンター 佐川町 高知市市民活動サポートセンター こうち男女共同参画センター「ソール」	1 1 1 1	高知県職員 1 高知県職員 1 市民、NPO 24 高知県職員 1 高知県職員 1 市民、NPO 147	-
企業とNPOとの協働に関する調査・研究事業					
○企業・NPOパートナーシップ委員会&企業市民セミナー ■企業・行政・大学・NPO関係者で構成する「企業・NPOパートナーシップ委員会」を定期的に開催し、企業の社会貢献活動やNPOとの連携のあり方を考える「企業市民セミナー」の企画・運営を行った。 ※共催:企業・NPOパートナーシップ委員会 高知県ボランティア・NPOセンター ①第21回企業市民セミナー 「企業の社会貢献ニーズとシーズを探る」 <企業の事例紹介> (株)相愛 環境取引事業部 プロジェクトマネージャー 田岡真由美さん 宮地電機(株) 代表取締役副社長 宮地貴嗣さん <ワークショップ&発表> 進行:一宮生コンクリート(株) 代表取締役 山崎一寛さん <まとめ> 高知大学 人文学部 教授 上田健作さん	2008年10月29日(水) 13:30～16:30	株式会社高知銀行 片町研修会館	3	企業、NPO、 26 行政、大学 他	51
②第22回企業市民セミナー 「企業とNPO ニーズとシーズをマッチング！」 <ワークショップ> 進行:一宮生コンクリート(株) 代表取締役 山崎一寛さん (1)グループワーク 各企業・NPOのニーズとシーズ(技術・モノ・アイデア)を出し合う。 (2)プロポーザタイム 各企業・NPOから出されたニーズやシーズをもとに連携・協働できそうな企業・NPOを探す。 (3)マッチングタイム お互いのニーズとシーズが結びつく企業・NPOがグループに分かれて交流。 (4)成果発表 <講評> 高知大学人文学部 教授 上田健作さん	2009年2月17日(火) 13:00～16:30	株式会社四国銀行本店 西別館5階研修室		企業、NPO、 24 行政、大学 他	

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)					
防災の視点からコミュニティ形成をめざす調査・研究事業					
<p>○市民がつくる防災フォーラム</p> <p>■市民に、南海地震と防災(減災)について広く啓発を行うとともに、今年度は「自主防災会」に視点を定めて、市民の防災意識と知識の向上を図ることを目的に、実行委員会形式でフォーラムを開催。</p> <p>テーマ:「災害に負けないまちづくり人づくり」</p> <p>①防災体験・展示コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災標語応募作品(318作品)展示 ・知って得するサバイバル対策Ⅱ(ワークショップ) ・出張防災DIY ・家具の固定&防災グッズ展示 ・100円ショップで買える防災グッズ ・防災ライト ・緊急地震速報解説 ・非常食試食 ・心肺蘇生法・AED紹介 ・子ども用消防服(着用可) ・災害救援バッグ(こどもは乗車可) <p>②「災害に負けないまちづくり」 〈講演〉 高知大学理学部 教授 岡村 真さん</p> <p>③防災標語受賞者(15名)表彰式</p> <p>④ガラスの破損実験(実演)</p> <p>⑤防災サロン ～気になるテーマで井戸端会議～ 〈テーマ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安上がり!こんな物でも、家具転倒対策 話題提供者 西田政雄さん ・要援護者信頼関係のスタートは? 話題提供者 藤原義朗さん ・住まいの耐震補強 話題提供者 西森 大さん ・少人数でもできる自主防災会 話題提供者 中岡久幸さん ・スーパーマーケットの中の防災食料品 話題提供者 嶋崎健史さん ・クロスロードゲームで学ぶ防災の知恵 話題提供者 山崎水紀夫さん <p>〈講評〉 高知大学理学部 教授 岡村 真さん</p>	<p>2008年12月14日(日) 11:00~16:30</p>	<p>こうち男女共同参画センター 「ソール」</p>	<p>32</p>	<p>市民 他 115</p>	<p>366</p>
公共交通利用促進に関する調査・研究事業					
<p>●交通まちづくり部会</p> <p>■公共交通の利便性向上と利用促進によるまちづくりを目的として、2001年度に結成された部会。自動車に過度な依存をしないしないよう、公共交通と中心市街地が連携するための方策を検討して、その啓発に取り組んでいる。2008年度には、長年の活動が評価され、国交省四国運輸局より、「四国公共交通活性化推進賞」を授与された。</p> <p>※NPO高知市民会議自主事業</p>					<p>227</p>

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)					
①ICカード学習会 2009年1月に高知導入が決まったICカードについて学習。	2008年6月27日(金) 19:10～21:00	高知市市民活動サポートセンター	1	市民	8
②「考えよう!! 交通エコライフin高知」への運営協力 四国統一公共交通推進キャンペーンの一環。	2008年9月23日(火・祝) 10:00～15:00	高知市市民活動サポートセンター 高知市中央公園	1	NPO	3
③さかわ 秋深まる まちあるき (化石探掘体験コース・まちなか散策コース) 参加者にルート、時刻、料金など、自分で調べて移動する力をつけてもらうために現地集合とした。佐川のまちの魅力を堪能してもらうとともに、「環境」の観点から公共交通の利用促進を促すよう意識の啓発を四国旅客鉄道株式会社、NPO法人佐川くろがねの土佐電鉄の電車とまちを愛する会と連携。	2008年11月22日(土) 19:10～21:00	佐川町	5	市民	19
④会議への参加・取組発表・意見交換					
(1)「くじらほっくす運営会議」への参加 公共交通の利用者から、交通事業者への要望に対する回答について討議する会合に参加。	年5回	交通事業所		NPO	2
(2)ICカード利用啓発セミナー「みんなの“ですか”」 導入間近となったICカード「ですか」の運用について活発に質疑した。	2008年12月19日(金) 14:00～16:00	高知市文化プラザ かるぼーと11F		NPO	8
(3)高知の交通と観光に関する意見交換会 日頃の取り組みについて発表した。	2009年1月15日(木) 13:30～15:30	高知共済会館3F		NPO	2
(4)高知県推進協議会都市計画ワーキング スマートモビリティの存続について検討した。	2009年1月28日(水) 13:30～15:30	国土交通省四国地方整備局 土佐国道事務所		NPO	1
※「四国公共交通活性化推進賞」を 国土交通省四国運輸局より授与。	2009年2月12日(木) 13:00～16:00	サンポート高松 第1小ホール			
●しまんと交通エコロジー教室 ■ 移動手段と環境のつながりを広く市民に啓発し、過剰な自動車利用を低減させることを目的として、2006年度から交通エコロジー教室を実施しており、今年度は西南地域版として実施。 ※国土交通省四国運輸局より受託	2008年11月15日(土) 9:30～15:31	四万十市中村 ～黒潮町佐賀	16	市民 他	61
①交通エコロジーまちなか学習会 ・おまちの歴史と魅力を知る地元講座 地元の達人 西内燦夫さん 四万十市商店街連合会女性部“四万十玉姫の会” ・まちと交通の関係を学ぶプチ学習 日本大学理工学部社会交通工学科 教授 轟 朝幸さん ・中村の乗り物便利講座 高知県交通政策課 土佐くろしお鉄道株式会社 高知西南交通株式会社 ・交通エコロジー啓発パネルの展示					
②バスと鉄道でちかば遠足 ・“中村まちバス”呼び出し ・川沿いの道を徒歩で移動 ・たたきづくり体験と昼食 ・講義 大人の“交通エコロジー教室” 日本大学理工学部社会交通工学科 教授 轟 朝幸さん ・たたきづくり体験グループのPR					
●高知都市圏における公共交通の現状把握補助業務 ■ 「高知都市圏におけるICカード導入を機とした公共交通活性化調査業務」において、公共交通機関の現状把握を行い、課題把握のための基礎資料等を作成することが目的。 ※ハシフィックコンサルタンツ(株)より受託					382

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)					
①ヒアリング調査 高知市内の中心市街地「帯屋町商店街」を対象に、ICカード「ですか」の認知度等を把握。サンプル数400。 ②利用者の意見整理 「くじらぼっくす」に寄せられた利用者からの意見を要望別に整理。 ③公共の現状とりまとめ 上記調査等とともに、高知都市圏における公共交通の現状課題をとりまとめた。	2008年9月28日(日)	大橋通り、高知大丸北側 ダイク前	6	市民 300	
	2008年10月9日(木)	大橋通り	3	市民 100	
	2008年11月10日(月)～ 2009年2月20日(火)	高知市市民活動サポートセンター他	2		
			1		
●高知の交通トークセッション&ライブ ■「公共交通の利用促進」をキーワードにトークセッション&ライブを実施。 ※パシフィックコンサルタンツ(株)より受託 <ミニライブ> ミュージシャン モロコさん <トークセッション> 日本大学 理工学部社会交通工学科 教授 轟 朝幸さん ミュージシャン モロコさん <講演> 日本大学 理工学部社会交通工学科 教授 轟 朝幸さん	2009年2月1日(日) 10:30～12:00	こうち男女共同参画センター	2	市民 30	35
●交通ICカードPRイベント 「幼稚園・中心商店街での体験会」 ■中心商店街の歩行者へのPRと、乗り物に興味をもつ小さな子どもを通して、保護者に対するPRの2つを軸に実施。 ※パシフィックコンサルタンツ(株)より受託 <高知市中央公園> ターゲット:歩行者、桜井幼稚園児、商店街店主 <高知大学付属幼稚園> ターゲット:付属幼稚園児、その保護者	2009年2月17日(火) 10:30～15:00	高知市中央公園 高知大学付属幼稚園	3	市民 300	28
●交通ICカード体験イベント運営補助 「“ですか”でイベントですか！」 ■高知に登場した交通ICカード“ですか”を使って、電車やバスを乗り継ぎながら、いろいろな指令をこなしていく“ですか”体験イベント。 ※パシフィックコンサルタンツ(株)より受託 ※国土交通省四国運輸局との共催	2009年3月14日(土) 10:00～16:00	高知市文化プラザ かるぼーと 小ホール	25	市民 166	210

高知市まちづくりファンド運営委員会等の運営支援に関する事業

○まちづくりファンド運営 ■2003年4月に施行された「市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」に基づき、公益的なまちづくり活動を行う市民団体への助成を目的に、高知市が四国銀行に3,000万円を出捐し、公益信託高知市まちづくりファンドを創設。その企画・運営・支援を担った。			4		0
1. 2007年度最終発表会(ソフト)・中間発表会(ハード) 「まちづくりははじめの一步」コース:2団体 「まちづくり一歩前へ」コース:10団体 「まちづくり大きな一歩(ソフトからハードへ)」コース:1団体	2008年8月2日(土) 13:00～16:20	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、80 運営委員、 市民 他	
2. 2008年度公開審査会 「まちづくり一歩前へ」コース応募団体:12団体 「まちづくり大きな一歩(ソフトからハードへ)」コース 第1次審査応募団体:1団体	2008年8月3日(日) 13:00～17:50	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、80 運営委員、 市民 他	
3. 2008年度中間発表会(ソフト)・ 2007年度最終発表会(ハード) 「まちづくり一歩前へ」コース:8団体 「まちづくり大きな一歩(ソフトからハードへ)」コース:1団体	2009年1月24日(土) 13:00～16:00	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、50 運営委員、 市民 他	

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
高知市まちづくりファンド運営委員会等の運営支援に関する事業(前ページの続き)					
4. 2008年度現地調査 「まちづくり大きな一歩(ソフトからハードへ)」コース 第1次審査通過団体:1団体	2009年1月25日(日) 13:40~14:40	2008年度第1次審査通過 団体の整備場所		助成先団体、14 運営委員、 市民 他	
5. 2008年度第2次公開審査会 「まちづくり大きな一歩(ソフトからハードへ)」コース 第1次審査通過団体:1団体	2009年1月25日(日) 15:30~17:40	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、25 運営委員、 市民 他	
○まちづくりファンド「ニュース「まちファン」」の発行 ■ 公開審査会、中間発表会、最終発表会における 各団体の発表内容や運営委員の講評など、ファンド 運営の様態を掲載。 11号(2,000部発行) 12号(1,300部発行) ■ 増刊号として、公益信託高知市まちづくりファンドの 2003~2008年度助成事業を掲載した冊子を発行。 (500部発行)	2008年11月10日(月) 2009年3月31日(火) 2009年2月12日(木)	高知市市民活動サポートセンター	3	助成先団体、 運営委員、 市民 他	505

市民団体間の連携・交流に関する事業

まちづくりcafé					
■ 市民との連携を深めながら、高知のまちづくりについて自由に語り合う場の提供を目的に、月1回程度、開催。			2		71
① つぶやきの育て方 ・高知のまちづくりを考える会 代表 畠中智子さん	2008年5月20日(火)	高知市市民活動サポートセンター		市民 4	
② ファンドの小さな街に暮らして ・渡辺知子さん	2008年6月18日(水)	高知市市民活動サポートセンター		市民 12	
③ 90分で知るドイツ ・土居アケさん	2008年7月4日(金)	高知市市民活動サポートセンター		市民 11	
④ 共通点を創ることから始めるまちづくり ・神母ノ木風鈴横丁実行委員会 実行委員長 有元和哉さん	2008年9月24日(水)	高知市市民活動サポートセンター		市民 10	
⑤ 故郷で考えたこと ・まちづくりプランナー 渡辺克志さん	2008年10月23日(木)	高知市市民活動サポートセンター		市民 7	
⑥ 心の根っこをはぐくむ「あそび」 ・NPO法人高知市こども劇場 理事長 武市真寿美さん 副理事長 北村絵理さん	2008年11月18日(火)	高知市市民活動サポートセンター		市民 5	
⑦ 高知の中心で大声で笑おう!! ~みんなで考えるまち遊び~ ・協同組合帯屋町筋 スタッフ 山岡美和さん	2008年12月16日(火)	まちの駅		市民 6	
⑧ 「とさつ子タウン」を創る大学生たち ・高知工科大学 和田由加梨さん ・高知大学 井上将太さん	2009年1月13日(火)	高知市市民活動サポートセンター		市民 11	
⑨ 子どもは家庭でじゅうぶん育つ ・学校に行かない子を持つ親の会KOCHI 野中実樹さん	2009年2月10日(火)	高知市市民活動サポートセンター		市民 6	
● 交流スポーツ大会 ■ スポーツで交流を深めることを目的に「ソフトボール大会」を開催。	2008年5月11日(日) 13:30~	高知市東部総合運動場 多目的グラウンド	3	市民 33	
● 「中国・四川省大地震被災地へテントを贈ろう」プロジェクト ■ NPO法人静岡県ボランティア協会の呼びかけに協力。 被災地へテントを贈るための募金活動を実施。 募金143,335円を送付した。	[街頭募金] 2008年6月28日(土) ~29日(日) 11:00~15:00 [募金受付] 2008年7月7日まで	高知市中央公園北口 高知市市民活動サポートセンター	21	市民	